

「志高く 未来を切り拓く」立川中学校だより NO10 R7.7.25 (金)



風立ちぬ



文責：田澤 明広

実りある1学期でした!!

73日間の1学期が終わりました。入学式、生徒総会、マラソン大会、地区総体、定期テスト、大運動会、総合学習、県大会と忙しい1学期でしたが、日々の授業や生徒会活動、行事を通して確実に成長した1学期でした。3年生は多くの場面で全校をまとめて引っ張り、2年生は下級生の手本となりまた3年生を支え、1年生は先輩たちを見ながら多くのことを吸収しました。各学年とも大きな成長です。

夏休みは家族と過ごす時間を増やしたり、ゆったりしながらも、長い2学期の学校生活への準備をしっかり行い、成長した姿で2学期初日に会いましょう!

1学期終業式 校長の話 (抜粋)

1年生の皆さん、入学当初に比べると授業や行事を通して、少しずつ中学生らしくなってきました。授業中の態度については、顔を上げて聞く、うなずいたり、返事したり、反応をしながら聞く、などとてもいいなあと思って見ていました。家庭学習ノートも掲示してありますが、がんばっている人が多いです。これからますます学習内容のレベルが上がりますので、さらに、授業と復習に力を入れてください。今以上に、中学生らしくなるために、ひとつ考えてほしいことがあります。それは「集団の力」です。先生が理想だと思っている「集団の力」は「高め合う集団」です。1+1が2、ではなく、1+1が3とか4になる集団です。そのために、「何事にも責任を持つ」ということを実行してください。これは集団生活の土台です。係・委員会・給食当番・清掃活動など与えられた仕事に責任を持つことが集団生活の土台です。その上に、高め合う力、支え合う力、協力する力などがあります。まずは集団としての土台作りを意識してください。

2年生の皆さん、3年生を支え、1年生の手本になる生活ぶりでした。激励会の運営、南三陸町での学習や合唱披露など、立派に成し遂げてくれました。特に南三陸町での合唱は動画を見ましたが、みんなの心のコもった魂の合唱に目頭が熱くなりました。2学期の後半には3年生からバトンを受け取り、生徒会活動をはじめ学校の中心となります。選挙はもう5か月後に迫っています。これからも立川中を支える学年としての自覚と責任をもって行動してください。立川中の中心になるために、2年生は「自分で考えて行動」する力を更につけてください。①状況をしっかりと見る ②どうしたらいいか考えて判断する ③行動する ④結果を振り返り次に生かす ということが大事です。この力をつければ、さらにレベルの高い学年集団になり、みんなが居心地よく生活できますし、来年、3年生になったときに、生徒会活動や行事でこの力が発揮され、いい立川中をつくることができます。「自分で考えて行動する」を意識してください。

3年生の皆さん、最高学年としての活躍はとても立派でした。新入生歓迎会・修学旅行・生徒総会・地区総体・運動会と3年生が成功に導いてくれたものばかりです。2学期も合同音楽会・合唱コンクール・総合学習発表会と行事が目白押しです。受験勉強と並行することになりますが、どちらにも全力で取り組んでほしいと思います。受験前に、1か月もまとめて受験勉強ができるのは、この夏休みが最初で最後です。その貴重な機会を生かすかどうかは自分次第です。今年の夏休みは何かを我慢したり、何かを犠牲にしても勉強しないといけません。特に今年から受験制度が変わり、日程が早まっています。ますます夏休みの受験勉強が大きな影響を与えることは間違いないです。受験生ですので1日最低6時間はしなければなりません。6時間と聞くと多いように聞こえますが、コツをつかめば無理なく苦しみことなく実行できます。生活習慣や学習計画等を自己管理して、自分の夢の実現に向けて、力を蓄える夏休みになるようにしてください。

残念ながら、水難事故と熱中症関連のニュースが毎日報道され、救急搬送や亡くなってしまう事故が起きています。水難事故と熱中症については、地域や年代に関係なく起きています。水難事故については、むしろ10代20代の若い人の方が犠牲になっているようです。最優先で自分の命を大切に、8/25(月)に元気に登校してください。

立川中生 県大会でも大活躍!!

県大会が行われ18人の選手が出場しました。窮地に追いやられても、最後まであきらめない強い気持ちで戦い、11人が東北大会出場を決めました。東北大会まで日には少ないですが、体調を整えるとともに、さらに技に磨きをかけて大会に臨めるように練習をがんばってください。

◆山形県中学校総合体育大会結果◆ (入賞、上位大会出場のみ掲載)

●バトミントン

女子シングルス 優勝 黒沼一愛 (東北大会)
東北大会 8/5 (火)~7 (木)
福島県いわき市



●柔道

男子団体 3位 (東北大会)
男子個人 2位 上野優磨 (東北大会)
女子個人 3位 河井莉子
東北大会 8/8 (金)~10 (日)
青森県弘前市



●体操競技

男子団体 優勝 立川体操スポーツ少年団 (東北大会)
男子個人 総合6位 跳馬3位 鶴巻亮伍
女子個人 総合6位 乙坂愛奈
東北大会 8/4 (月)~5 (火)
福島県郡山市

◆庄内町への思い◆

今年、庄内町合併20周年を迎え、6月28日(土)に記念式典を開催しました。式の中で町内の中学生を代表して西村咲耶さんが町への思いを発表しました。

庄内町の将来に対する思い 立川中学校三年 西村 咲耶

私たち立川中三年生は一年生のときから総合学習で「持続可能な庄内町を目指して」をテーマとして様々な学習をしています。一年生のときは、庄内町について知る活動、二年生のときは、友好町である南三陸町について学習し、南三陸町を訪問しました。三年生では、五月に修学旅行で東京のアメ横商店街で庄内町のリーフレットを配り、山形県や庄内町に関するアンケート調査をしました。そして七月に庄内町で職場体験をします。

修学旅行で配布するリーフレットを作成しながら私は、改めて庄内町の魅力に気づき、この魅力を東京に暮らす人たちにも、知ってもらいたいと思いました。修学旅行では、アメ横商店街でリーフレットを配り、アンケート調査を実施しました。山形県については、多くの人が、さくらんぼや山形牛について知っているという回答をしていました。庄内地方について知っているという回答は多くいましたが、庄内町について知っているという回答はかなり少なかったです。庄内町は、月山、鳥海山を望みます。最上川も流れています。江戸時代には、松尾芭蕉が最上川を下り、清川から上陸し、出羽三山へと旅を続けました。きれいな水と空気に恵まれた庄内町では、おいしいお米や野菜がたくさん採れます。また、庄内町には氣龍祭ややままつり、しょうない金魚まつりなど、イベントもたくさんあります。私はこんな庄内町が大好きです。しかし、この庄内町についてあまり知られていないことを、私はとても残念に、そして悔しいと感じました。私はもっと多くの人に庄内町の良さを知ってもらい、庄内町を訪れてもらいたいと思っています。そのためには、庄内町で暮らす私たち自身がもっと庄内町のことを知り、庄内町の素晴らしいところを進んで発信していかなければならないのではないのでしょうか。今後私たちは、庄内町の産業を調べたり職場体験をしたりし、庄内町の人々と関わりながら、更に庄内町について学習します。私たちのように若い世代の心にも響く庄内町の魅力を発信し、私のように「庄内町が好き」という人が一人でも多く増えれば良いと思っています。

◆立川中ホームページもご覧ください◆

- 学校の様子を知らせる「フォトダイアリー」を随時更アップしています。
- URL <https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu/>又は2次元バーコード

